



調印式で握手を交わす松永山都警察署長

山都町が行う公共事業等に介入する者も、あり、今後も暴力団の排除を徹底していく必要があり、山都町長は、「山都町住民の安全で平穏な生活の確保と健全な公共事業の執行体制を構築していき

6月19日、公共事業等からの暴力団排除を徹底するため、「山都町が行う公共事業等からの暴力団排除を推進する合意書」の調印式が、山都警察署で行われました。これは、山都町が行う公共事業等から、不当な行為によって住民生活や経済社会

に多大な悪影響を及ぼしている暴力団を排除するため、町と警察機関との間で暴力団に関する照会や情報提供を協力していくことを目的とするものです。熊本県下には、未だ多くの暴力団員が確認されており、建設業などになりすまして自治体

公共事業等から 暴力団排除を推進

山都警察署・署協議会だより
山都警察署 TEL72-0110

熊本県警のホームページ
<http://www.police.pref.kumamoto.jp/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

犯罪 とにかく鍵掛け！ ～二重ロックの徹底を～

山都町内における刑法犯発生件数(上半期)は、6月が終わって20件(前年同期比-4)と昨年より減少しています。しかし依然として無締まり箇所から自宅に侵入する「空き巣」が発生しています。短時間でも外出の際は必ず戸締まりを行い、自転車やバイクには二重ロックを確実にいきましょう。

	20年	21年	22年	23年	24年	25年
年間発生件数	66	47	41	41	37	
上半期	35	28	20	19	24	20

〈過去5年間の刑法犯の発生件数〉

交通事故 昨年同時期より60%増加！ ～漫然運転の防止～

6月末の山都町における人身事故発生件数は、昨年同時期より+9件(約60%)も増加しています。主な原因は漫然運転によるものです。ハンドルを握ったら運転のみに集中し、少しでも眠気や疲労を感じた時は、積極的に休憩するなど漫然運転を防止しましょう。

	20年	21年	22年	23年	24年	25年
年間発生件数	38(2)	36(0)	45(2)	39(1)	35(0)	
上半期	19(0)	19(0)	26(1)	20(1)	14(0)	23(0)

〈過去5年間の刑法犯の発生件数※()内は死者数〉



ロックの日の防犯キャンペーン



保育園における交通安全教室

平成25年度交通安全標語コンクール 入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。

飲酒OFF 携帯OFFで エンジンON(浜町 込山憲子)
安全は みんなが守ってできるもの(中島小 阪本えり)

(学校名は当時)

「林業労働災害ゼロ」を目指して ～怖いのは慣れた作業とその油断～

(平成25年度 林材業労働安全標語)

前期林業労働災害防止キャンペーン(6月1日～7月31日)

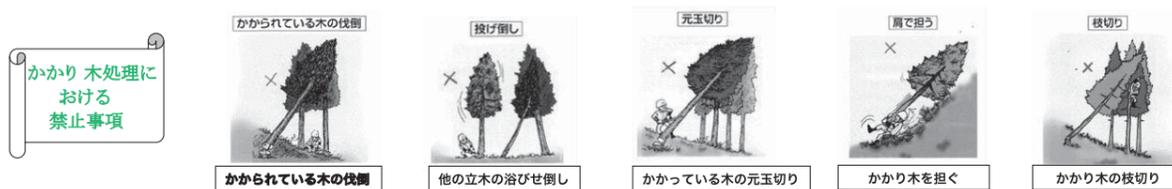
☆「かかり木処理」は慎重に!

林業労働災害における死亡災害のうち、その約7割が木の伐採作業中に発生。

(全国での平成23年発生死亡災害人数:38人)

(木の伐採作業中の死亡災害26人→発生率68%)

その中でも「かかり木処理」の作業は、特に危険を伴うため、慎重な作業を心がけるとともに、次の行為は絶対に行わないようにしてください。



☆「マダニ」や「蜂」に注意!

【マダニにかまれないための対策】

- ・衣服は襟首やそで口、すそからダニが入り込まないように、そで締め、すそ締まりの良いものを着用する
- ・休憩時間等に衣服を叩いてダニを落としたり、地面に直接座らない
- ・必要に応じてダニ忌避剤を使用する
- ・就業時にお互いの服にダニが付いていないかを確認する
- ・野生動物には直接手を触れない

【もしもかまれたら】

- ・基本的には自分で取ったりせず、皮膚科医師により取り除いてもらう
- ・感染症の初期症状と思われる症状(発熱や倦怠感)が現れた場合は医療機関で処置、治療を受ける

【蜂にさされないための対策】

- ・巣の近くで作業をしない(場所が分かっている場合)。
- ・長袖、長ズボン等、適切な服装で作業をする(腕や手、頭や顔は刺されやすいといわれています)。また黒っぽい服装は避け、できるだけ白色系の服装とする。
- ・蜂の殺虫剤スプレーを携行する。
- ・防蜂手袋、防蜂カバーなどを着用する。

☆「3つの約束」を守って!

木の伐採などの作業を行うときは、次の3つの約束を守り、くれぐれも安全な仕事を心がけましょう。

- 約束1: 作業を行う際は必ずヘルメットをかぶる
- 約束2: 作業は必ず2名以上で行う
- 約束3: 作業はお互いの安全な距離を確保して行い、斜面での上下作業は絶対に行わない

☆夏場の作業は「熱中症」に気を付けて!

【熱中症予防対策】

- ・ヘルメットの着用等、頭を長時間露出しない。
 - ・こまめに水分を摂取するとともに、たくさん汗をかいたら塩分補給も忘れずに。
 - ・日陰を利用して適度な休憩をとる。
- 以上の予防対策を守って、安全な作業を心がけましょう。

☆「ひと声」かけて!

休日の日や仕事での移動中等に危険な作業を行っている人を見かけた時は、「ヘルメットかぶったほうが良いですよ」、「その作業は危ないですよ」等、勇気を持ってひと声かけていただくようお願いいたします。

勇気あるあなたのひと声が「大切な命」を救います!

死傷災害は、ご本人やご家族、ご親戚や職場の仲間にとっても非常に悲しいことです。

絶対に労働災害が起らないよう、「林業労働災害ゼロ」の実現へ向け、県民それぞれの心がけで頑張っていきましょう!

○熊本県農林水産部森林局林業振興課 林業担い手育成班
(TEL: 096-333-2444 FAX: 096-381-8710)

